

## 第104回 成田市新型コロナウイルス感染症対策本部会議概要

1, 日時：令和5年1月31日（火）15時45分～16時10分

2, 場所：庁議室

3, 小泉本部長あいさつ

4, 議題（1）感染症の状況について

### ・健康こども部

千葉県の感染状況については、新規感染者数は、1月23日時点で1374人、1月30日時点で894人と減少傾向となっている。新規感染者数（直近7日間合計・10万人当たり）も、1月23日時点で438.70人、1月30日時点で291.86人と減少傾向となっている。重症者数についてもほぼ横ばいの状況となっている。

また、2次医療圏別の1週間当たり人口10万人当たりの新規感染者数は、1月24日時点で印旛管内は425.67人となっており、県全体としても減少傾向となっている。

国の新型コロナウイルス感染症対策本部会議が1月27日に開催され、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけの変更等に関する対応方針について示された。

5月8日から新型コロナウイルス感染症について、感染症法上の新型インフルエンザ等感染症に該当しないものとし、5類感染症に位置づけるとされた。なお、オミクロン株とは大きく病原性が異なる変異株が出現するなど、科学的な前提が異なる状況になった場合は対応を見直すとされている。位置づけの変更前に改めて、厚生科学審議会感染症部会の意見を聴いた上で、予定している時期で位置づけの変更を行うか最終確認した上で実施するとされた。感染症法上の位置づけの変更に伴い、これまで講じてきた各種の政策・措置については見直しが行われる。

- ・患者等への対応と医療提供体制については、3月上旬を目途に具体的な方針を示すとされ、患者等への対応では、急激な負担増が生じないように、入院・外来の医療費の自己負担分に係る一定の公費支援について、期限を区切って継続することと、入院や外来の取扱いについては、原則として、インフルエンザなど他の疾病と同様となることから、幅広い医療機関で新型コロナウイルス感染症の患者が受診できる医療体制に向けて、必要となる感染対策や準備を講じつつ国民の安心を確保しながら段階的な移行を目指すとしている。
- ・基本的な感染対策では、屋内では基本的にマスクの着用を推奨するとしている現在の取扱いを改め、行政が一律にルールとして求めるのではなく、個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本として検討するとし、政府はマスクの着用が効果的な場面の周知をする。
- ・ワクチン接種については、引き続き自己負担なく受けられるようにするとし、1月30日

の自治体説明会では、2月の早い段階で、方針示すとされている。

- ・水際措置については、5類感染症に位置づけられることに伴い、検疫法上の検疫感染症から外れることとなる。
- ・政府対策本部については、5類感染症に位置づけられることにより、廃止されるが、感染状況の変化や新たな変異株の発生等に迅速かつ的確に対応するため、必要に応じて、「新型インフルエンザ等対策閣僚会議」が開催されるとのこと。
- ・5類感染症に位置づけられることに伴い、特措法に基づき実施している住民及び事業者等への感染対策に関する協力要請等の各種措置は終了するとのこと。
- ・都道府県知事が住民に対して、感染に不安を感じる場合に検査を受ける旨の協力要請を行った場合に実施している一般検査事業は終了するとのこと。
- ・5類感染症に位置づけられることに伴い、「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」についても廃止するとのこと。

県の新型コロナウイルス感染症対策本部会議も1月27日に開催され、県の主な感染拡大防止対策が見直された。内容については、イベント開催時の収容率・上限人数について緩和されたとのことだった。

#### 議題（2）自宅療養者支援について

- ・健康こども部

千葉県では食糧支援を実施していたが、本日1月31日17時をもって終了となる。

療養期間中の外出自粛につきましては、令和4年9月7日より、症状がある場合で症状軽快から24時間経過後、または無症状の場合には、人と接する際には必ずマスクを着用するなど、自主的な感染予防行動を徹底することを前提に、食料品の買い出しなど必要最低限の外出は差し支えないとされている。

近隣他市では、既に終了している市や県に合わせ終了する市があり、本市でも感染者が減少し、週2~3回程度の支援件数のため、食糧等の備えをするよう周知期間を設けた上で、2月10日をもって支援を休止する。

#### 議題（3）その他

- ・健康こども部

ワクチン集団接種については、2月より会場をボンベルタ1会場とし、週2回(金曜日・日曜日)の実施を予定している。

乳幼児の3回目の接種の対応もしていく。

予約なしでの対応も行っている。

抗原検査キット購入費用の助成については、本日をもって終了となる。